

学校 番号	66	学校名	飯田 OIDE 長姫高等学校
----------	----	-----	----------------

## 平成 29 年度学校評議員活用状況報告書

### 第 1 回学校評議員会 【平成 29 年 7 月 8 日（土）実施】

#### 1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 1 学校長挨拶・近況報告
- 2 本校の概況説明
  - (1) 学校自己評価について
  - (2) 本校の状況について ア 生徒会 イ 生徒指導 ウ 進路状況 エ 定時制
  - (3) 地域との連携について
- 3 協議
  - (1) 評議員の方からの提言
  - (2) 協議

#### 2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・学校評議員の方が少しでも出席しやすいよう、開催案内を早めに送付した。
- ・評議員の方に生徒の活動する姿を見ていただくために、文化祭の見学後に評議員会を計画した。
- ・生徒の活動が掲載された新聞記事を集めた小冊子である「飯田 O I D E 長姫 Topics」を配布し、成果を確認しやすいように配慮した。
- ・地域との連携の学校報告の際に、信州創生の人材育成モデル事業である「人材育成委員会」及び「地域人教育」の 2 つの事業の校内担当者に具体的な説明を依頼した。

#### 3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・文化祭への取り組みの様子から、活気ある学校の雰囲気や生徒による自主的な取り組みの成果について評価をしていただくことができた。
- ・産官学連携事業である松川の改修工事のプロジェクトに関しての話題が出され、本校職員から生徒の関係分の取り組みの現状について報告がなされた。今後 10 年単位で実施される事業であるため、高校側でも継続して取り組みができるような体制づくりが重要であるとの説明があった。
- ・生徒の問題行動の背景にある家庭状況の変化や食育等の問題など、生徒を取り巻く環境についてより的確に把握し、指導に生かしていくことの重要性について意見交換がなされた。

#### 4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・本校が実績を重ねてきた職業教育の上に今回の人材育成委員会による充実した事業が実現していることに対して評価をいただき、今後の成果に期待している旨の発言をいただくことができた。
- ・高校再編問題や地域産業のグローバル化に対する対応の観点において、本校の「地域人教育」の方向性が的確であるとの評価をいただき、今後の発展に期待する旨の発言をいただくことができた。
- ・地域の高校と地元短大との連携に関して短大側から具体的な企画の提案をいただくことができた。また、今後も発展の可能性が期待できる課題として校内で継続して検討していきたい。